

個別最適な学びと

協働的な学び



ICTを活用した学びの一例

個別最適な学び



課題を設定し、情報収集の方法を選択

します。シンキングツールを使ったり、
ノートを使ったりしながら自分なりの
まとめをします。自分のペースで、自分
で選択肢ながら学習を進めます。

- 1 課題（かだい）の設定（せってい）
- 2 情報（じょうほう）の収集（しゅうしゅう）
 - ①写真を決める。
 - ・自分で写真をとる
 - ・参考画像（さんこうがぞう）を使う
 - ・インターネットでさがす
- 3 整理（せいり）・分析（ぶんせき）
観点（かんてん）目をつけるところにそって
メモに書き出す。
- 4 まとめ・表現（ひょうげん）
メモをもとに、表現（ひょうげん）工夫して書こ
・タブレットで入力してもノートに書いてもよい。
・たどえ（～のような）
擬音（ぎおん）（ぽかぽか、ぐうん）などの言
・〇〇文字以上（自分で文字数は決めよう）



協働的な学び



アプリを活用して、感想の交流をします。
自分の感想について友達がコメントをくれ
たり、わからないことについて教えてくれ
たりします。また、ICTを活用することで
それらが即座に行うことができ、自分の学
びにいかすこともできます。